

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：水質 (pg/L)

地方公共団体：大阪府

調査地点：大和川河口 (堺市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	350	※4	※9
[1-1] モノクロロビフェニル類	5.4	0.3	0.7
[1-2] ジクロロビフェニル類	53	0.6	1.5
[1-3] トリクロロビフェニル類	120	0.4	1.0
[1-4] テトラクロロビフェニル類	89	0.3	0.8
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	0.8	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.3	0.8
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	42	0.4	0.9
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	2.5	0.4	0.9
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd	0.4	0.9
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	5.9	0.4	0.9
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd	0.4	0.9
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd	0.4	0.9
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	28	0.4	1.0
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	tr(0.9)	0.4	1.0
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	0.4	1.0
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd	0.4	1.0
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.4	1.0
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	10	0.5	1.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	1.5	0.5	1.2
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	3.4	0.5	1.2
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.5	1.2
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2.1	0.3	0.8
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.2	0.6
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.2	0.5
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	11	0.3	0.8
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	1,300	30	80
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	8,100	30	90
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	690	30	70
[26] メトキシクロル	nd	30	80
[27] デクロランプラス類	11	※1.6	※3.9
[27-1] anti-デクロランプラス	9.2	0.7	1.7
[27-2] syn-デクロランプラス	tr(2.0)	0.9	2.2
[28] UV-328	140	20	60

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は各調査対象物質ごとの合計値